

陳情審査

統合保育所に関する特別委員会報告

陳情第3号 新たな俱知安統合保育所(仮称)に関する陳情書

付託された陳情の審査の結果、5項目のうち左記の2点を一部採択しました。

- ・誰もが利用できる育児支援の一時預かりの開始
- ・利用者、現職員、町政側が同等に統合保育所に關して意見を交換・問題点を検討し、実際に反映させていくことのできるワーキンググループの早急な発足。

統合保育所に関する特別委員会報告に対する原田議員の反対討論

新たな俱知安統合保育所(仮称)に関する陳情書についての統合保育所に関する特別委員会委員長の「陳情審査報告書」は一部採択です。委員長報告に反対し採択すべきとの立場で討論いたします。この陳情の審議にあたり何度か陳情者の意見陳述を求めよう提案いたしました。認められませんでした。このような大きな課題の陳情の審査で陳情者の意見陳述を求めないのは陳情審査の本道から外れたやり方ではと強く感じた次第です。又、経費の面でも町保育園と幼稚園では差額が生じ不公平が存在することも明らかになりました。町側の認識の不足と準備不足は明らかです。また陳情審査ばかりでなく特別委員会の審議の過程で求めた資料も少数意見者が求めたものは無視するなど理事者は不誠実な対応に終始しています。

今定例会での私の保育所に関しての一般質問に対しての答弁においても極めて不誠実な答弁であり怒りを禁じえません。この陳情は1から5までの項目で新しい保育所の在り方について陳情しているものであります。陳情者の意思は今までの保育所のように5歳までの園児がともに保育される保育所を求めています。陳情のすべての項目はそのことを前提として述べられていると解釈されます。委員長報告の一部採択には同意できません。私は一項目ずつの意思表示に当たりすべての項目を採択すべきと表明いたしました。2歳以下の幼児が100人以上も保育される保育所は、大丈夫なのかと心配させたいと思います。

以上の理由により採択されるべきであるとの立場を表明し「統合保育所に関する特別委員会」委員長の審査報告書に反対の意見を述べるものであります。同僚議員の皆さんも反対されるよう期待し反対討論といたします。

各議員の賛否

賛否の分かれた議案のみ掲載しています。他の議案については、全員が賛成しました。

審議結果	議案名等	三島 喜吉	森下 義照	盛多 勝美	阿部 和則	榎 政信	田中 義人	作井 繁樹	山田 勉	原田 芳男	木村 聖子	古谷 眞司	門田 淳	坂井 美穂	笠原 啓仁	小川 不朽
採	第4回 定例会 前回より継続審査の陳情第3号 新たな俱知安統合保育所(仮称)に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

鈴木保昭議長は採決に加わりません。○は賛成、×は反対、△は退席、-は欠席

契約の締結

公共下水道俱知安下水終末処理場中央監視制御施設電気設備更新工事請負契約の締結
1億1340万円

補正予算

債務負担行為の補正
・地産地消食育推進施設(学校給食センター)調理等業務委託事業
期間:平成29~31年
1億4427万4千円

専決処分

給食センター職員の草刈り作業中の車両の破損にかかる賠償補償保険の額とそれに伴う補正予算。
32万2456円

第6回臨時会

平成28年第6回臨時会を11月22日に開催しました。

専決処分の報告2件、一般会計補正予算を原案どおり可決しました。また、契約の締結1件を可決しました。



俱知安中学校 格技場吊天井耐震改修

統合保育所に関する陳情書 一部採択



統合保育所完成イメージ

補正予算

一般会計補正予算(第12号)は、2368万9千円を(第13号)は1384万円を増額し、総額95億7056万円となりました。

主な内容は、平成28年8月の人事院勧告に基づく国家公務員の給与に関する法律の一部改正による増額です。

国民健康保険事業特別会計は、後志広域連合負担金として592万7千円を追加。

後期高齢者医療事業特別会計は、後期高齢者医療広域連合への負担金減額分を差し引き427万7千円を追加。

公共下水道事業特別会計は、補助金削減による週末処理場沈砂池・主ポンプ施設設備更新工事中止のため、8300万5千円を減額。

条例の改正

俱知安町職員の勤務時間・休暇等に関する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正。

俱知安町職員給与条例

平成28年度人事院勧告により国家公務員給与が改定されたことに伴い、職員の給料月額、

期末・勤勉手当の支給率を改定するための一部改正。

俱知安町税条例・国民健康保険税条例

本年度改正では、台湾居住者等にも国内源泉所得を支払うケースでは所得税の減免等が適用されます。

農業委員会委員定数条例

農業委員の選出方法が「市町村長の任命制」に変更されたことに伴い、農業委員の定数を14名としました。



農業委員会の皆さん

答申

人権擁護委員の適任者であると答申しました。

本問 栄さん
伊達 恵さん

第4回定例会

平成28年第4回定例会を12月5日から15日までの11日間の会期で開催しました。

平成28年度一般会計、特別会計、水道事業会計の補正予算を原案どおり可決しました。

また、条例の改正5件をすべて原案どおり可決、統合保育所に関する陳情を一部採択しました。

初日に札幌五輪・スポーツ振興に関する特別委員会を設置し、最終日には、7件の意見書を採択しました。

また、14人の議員が計39件の一般質問を行い、町政全般にわたる議論を行いました。